第89回全日本自転車競技選手権大会ロード・レース
第24回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会
2021全日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2021年10月22日～24日（公財）日本自転車競技連盟 （一社）日本パラサイクリング連盟 広島県自転車競技連盟

2021/10/21

COMMUNIQUÉ 4R
DOPING CONTROL

ドーピング検査について

1. 本競技大会は、「日本アンチ・ドーピング規程」（以下、JAPAN Code）ならびに公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第23章ドーピング・コントロール」（JCF競技規則）に基づき、検査を実施いたします。

2. 検査対象競技者：出走した競技者全員が対象となります。競技途中で失格・棄権となった競技者もドーピング検査の対象に含まれます。

3. 検査対象競技者への通知：以下に指定した掲示場所に検査対象競技者のゼッケン番号を掲示します。あわせてシャペロンによる通知も行います。

4. 掲示場所および掲示のタイミング：検査対象競技者は、以下のタイミングおよび場所で掲示します。ドーピング検査対象者の掲示を確認することなく競技会会場を離れ、ドーピング検査に対応する事ができなかった場合には、アンチ・ドーピング規則違反と判断され、制裁を受けることになります。

掲示のタイミング

個人タイム・トライアルならびにパラサイクリング： **各カテゴリーの最終出走者がスタートした後に**

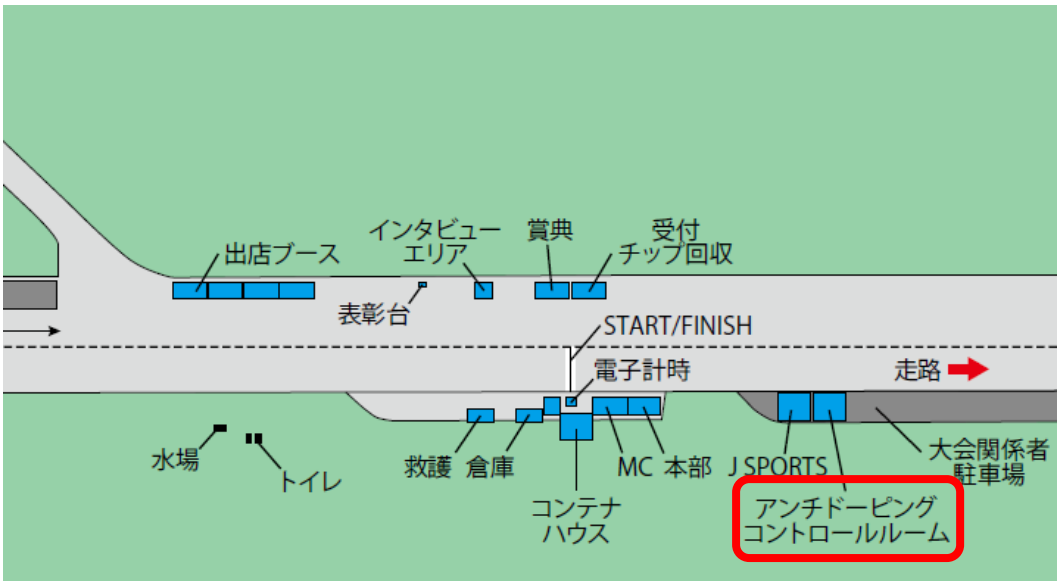
ロードレース： **先頭の競技者がフィニッシュする前に**

次の指定場所へ掲示します。

掲示場所（複数の場所に掲示しています）

- **フィニッシュ地点付近**
- **ドーピング検査室前（メディカルセンター内）**

5. 検査実施場所：下記レイアウト図参照



この大会は競輪の補助を受けて開催しています。

6. ドーピング検査室への出頭：検査対象となった競技者は、検査対象者の掲示確認後可能な限り速やかにかつ競技会終了後30分以内に、ドーピング検査室に出頭してください。その際、写真付身分証明書（例：写真付ライダーズライセンス、運転免許証、パスポートなど）を持参してください。

7. ドーピング検査対象者の掲示が掲示のタイミング以降なされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かは掲示場所にて各自で必ず確認してください。